

令和6年3月

# 反射材用品等着用推進モデル地区選定による 令和5年度反射材用品等着用普及促進事業

## 第2回反射材用品等着用実態調査結果

福島県警察本部  
交通部交通企画課

1 調査日

令和6年1月23日（火）から同年1月29日（月）の間

2 調査対象

調査場所を通行している歩行者（798人）

3 調査場所

モデル地区内のスーパー、コンビニエンスストア等商業施設やバス停留所、住宅街など、歩行者が通行する機会の多い任意の場所を選定の上、着用実態を調査した。

4 調査方法

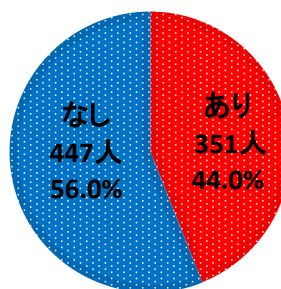
歩行者の年齢を確認の上、目視により反射材用品等の着用の有無について調査した。

5 調査結果

(1) 全体の着用率

798人中351人着用  
(着用率44.0%)

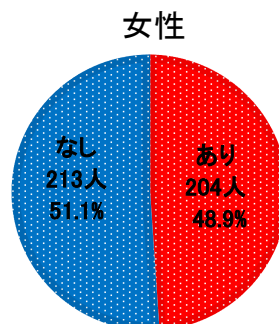
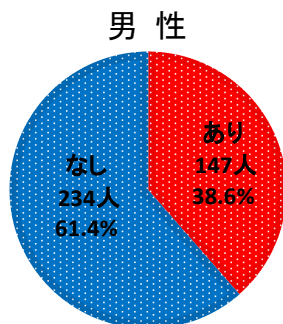
- 第1回調査結果の34.4%から9.6ポイント増加した。  
(警察署別の着用率は、(5)参照。)



(2) 男女別着用率

○ 男性381人中147人着用（着用率38.6%）※第1回30.7%

○ 女性417人中204人着用（着用率48.9%）※第1回38.3%



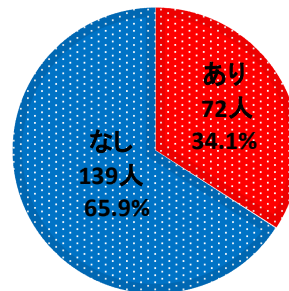
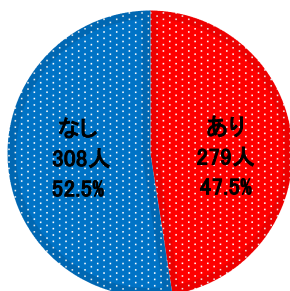
※ 特徴

全体の着用率は、女性の着用率が男性より高い。

(3) 高齢者・非高齢者別着用率

○ 高齢者587人中279人着用  
(着用率47.5%) ※第1回37.7%

○ 非高齢者211人中72人着用  
(着用率34.1%) ※第1回27.9%

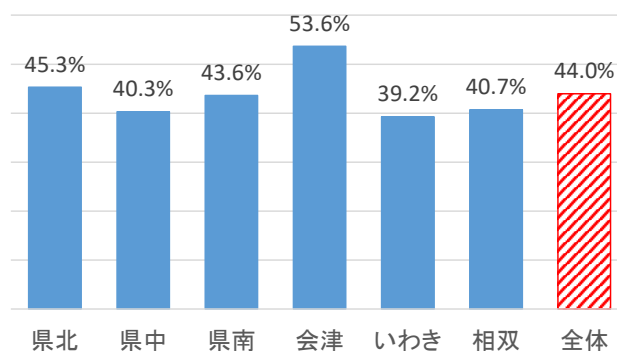


※ 特徴

高齢者の着用率が非高齢者より高い。

(4) 地域別着用率

地域	着用	非着用	着用率
県北	77人	93人	45.3%
県中	81人	120人	40.3%
県南	24人	31人	43.6%
会津	81人	70人	53.6%
いわき	51人	79人	39.2%
相双	37人	54人	40.7%
全体	351人	447人	44.0%



※ 特徴

「会津」「県北」が高く、「いわき」「県中」「相双」が低い。

(5) 警察署別着用率

警察署名	第1回目	第2回目	第1回からの増減 (ポイント)
福島	22.0%	36.0%	14.0
川俣	40.0%	55.0%	15.0
福島北	36.7%	46.7%	10.0
桑折	35.0%	45.0%	10.0
伊達	30.0%	50.0%	20.0
二本松	30.0%	50.0%	20.0
県北(小計)	30.6%	45.3%	14.7
郡山	22.0%	34.0%	12.0
郡山北	30.0%	43.3%	13.3
本宮	14.3%	19.0%	4.7
須賀川	46.7%	46.7%	0
石川	45.0%	55.0%	10.0
田村	40.0%	40.0%	0
小野	35.0%	50.0%	15.0
県中(小計)	32.3%	40.3%	8.0
白河	36.7%	40.0%	3.3
棚倉	35.0%	48.0%	13.0
県南(小計)	36.0%	43.6%	7.6

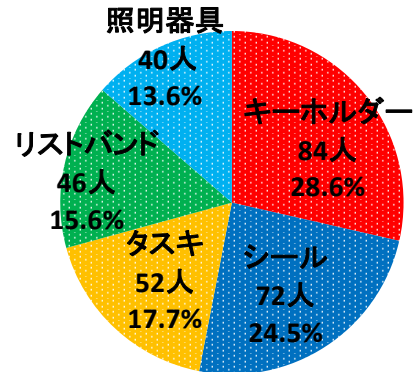
警察署名	第1回目	第2回目	第1回からの増減 (ポイント)
会津若松	16.0%	24.0%	8.0
会津美里	54.5%	81.0%	26.5
猪苗代	60.0%	65.0%	5.0
喜多方	55.0%	55.0%	0
会津坂下	70.0%	75.0%	5.0
南会津	43.5%	65.0%	21.5
会津(小計)	43.2%	53.6%	10.4
いわき中央	16.1%	34.0%	17.9
常磐	15.0%	25.0%	10.0
いわき東	56.7%	60.0%	3.3
いわき南	36.7%	36.7%	0
いわき(小計)	29.4%	39.2%	9.8
南相馬	26.7%	33.3%	6.6
双葉	25.0%	40.0%	15.0
浪江	55.0%	55.0%	0
相馬	50.0%	38.1%	-11.9
相双(小計)	37.8%	40.7%	2.9
全体	34.4%	44.0%	9.6

(6) 着用していた反射材の種類

- 反射材用品等を使用 351人中294人
- あらかじめ組み込まれた用品を使用 351人中200人  
(両方を利用している人もいる。)

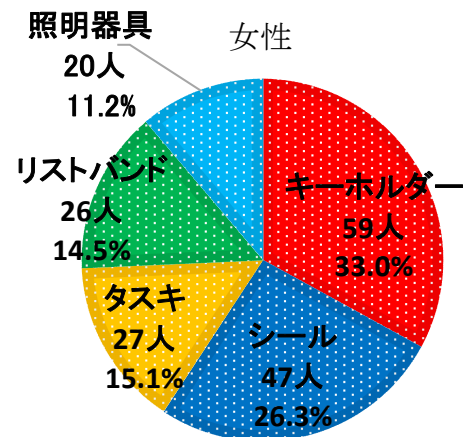
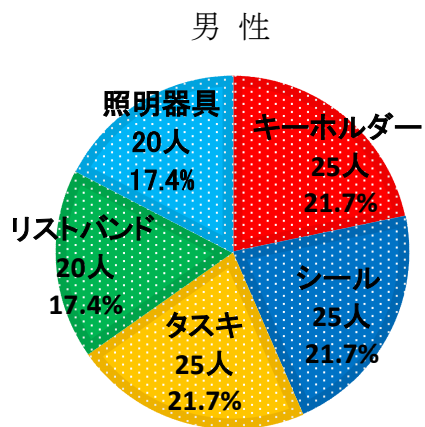
ア 反射材用品等

- 反射材用品等の内訳
  - ・ キーホルダー 84人
  - ・ シール 72人
  - ・ タスキ 52人
  - ・ リストバンド 46人
  - ・ 照明器具 40人



○ 反射材用品等の種類別・男女別

反射材用品	男	女	計
キーホルダー	25	59	84
シール	25	47	72
タスキ	25	27	52
リストバンド	20	26	46
照明器具	20	20	40
計	115	179	294

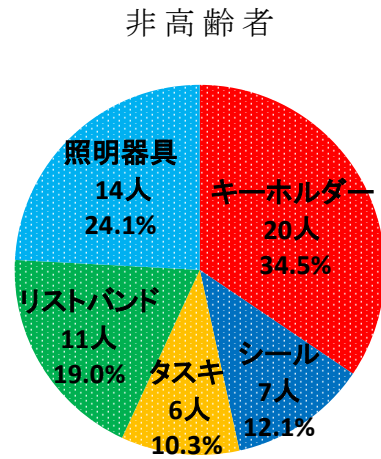
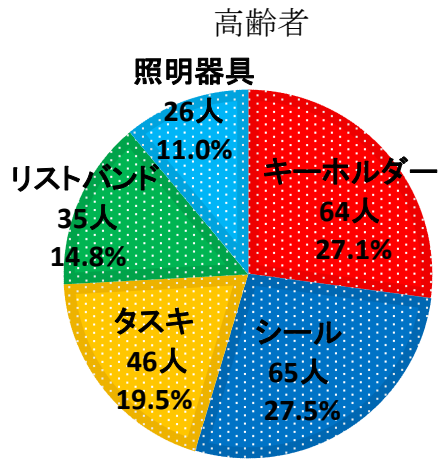
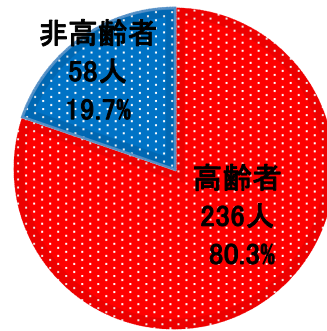


※ 特徴

男性はキーホルダー・シール・タスキが同数であった。  
女性にはキーホルダーが最も多く、次いでシールとなっている。

○ 反射材用品等の種類別・高齢者非高齢者別

反射材用品	高齢者	非高齢者	計
キーホルダー	64	20	84
シール	65	7	72
タスキ	46	6	52
リストバンド	35	11	46
照明器具	26	14	40
計	236	58	294



※ 特徴

高齢者はシール・キーホルダーが多く、非高齢者はキーホルダー・照明器具が多い。

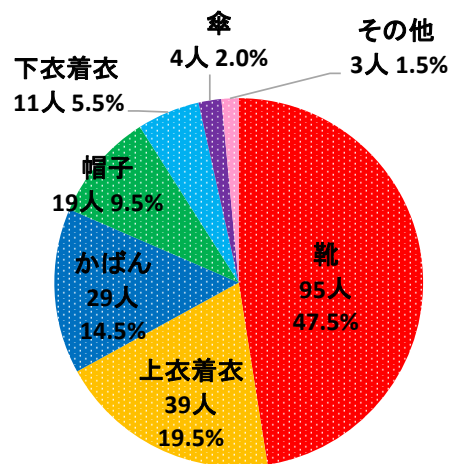
イ 反射材組込用品

○ 反射材組込用品の内訳

- ・ 靴 95人
- ・ 上着衣 39人
- ・ かばん 29人
- ・ 帽子 19人
- ・ 下着衣 11人
- ・ 傘 4人
- ・ その他 3人

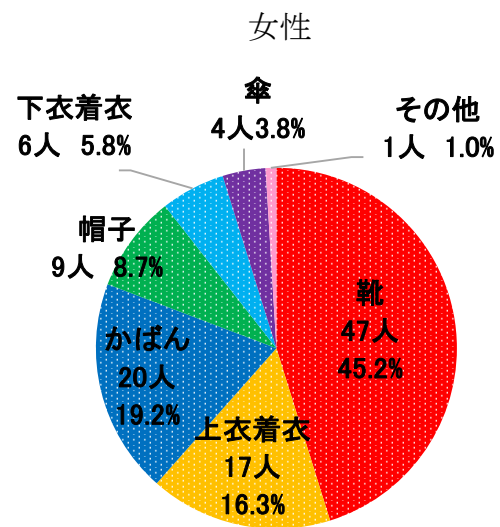
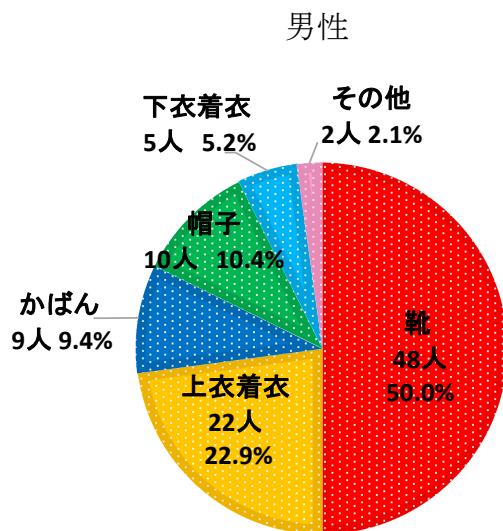
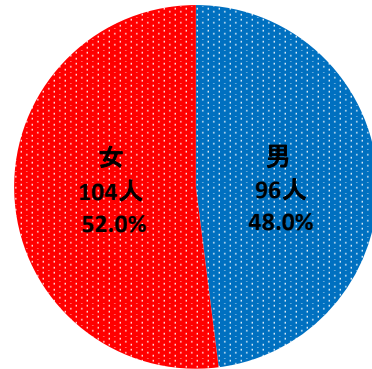
※ その他内訳

- ・ ペット用品 2人
- ・ シニアカー 1人



○ 反射材組込用品の種類別・男女別

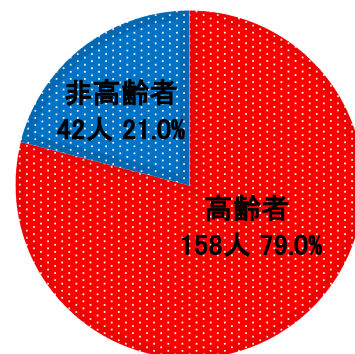
反射材組込用品	男	女	計
靴	48	47	95
上衣着衣	22	17	39
かばん	9	20	29
帽子	10	9	19
下衣着衣	5	6	11
傘	0	4	4
その他	2	1	3
計	96	104	200

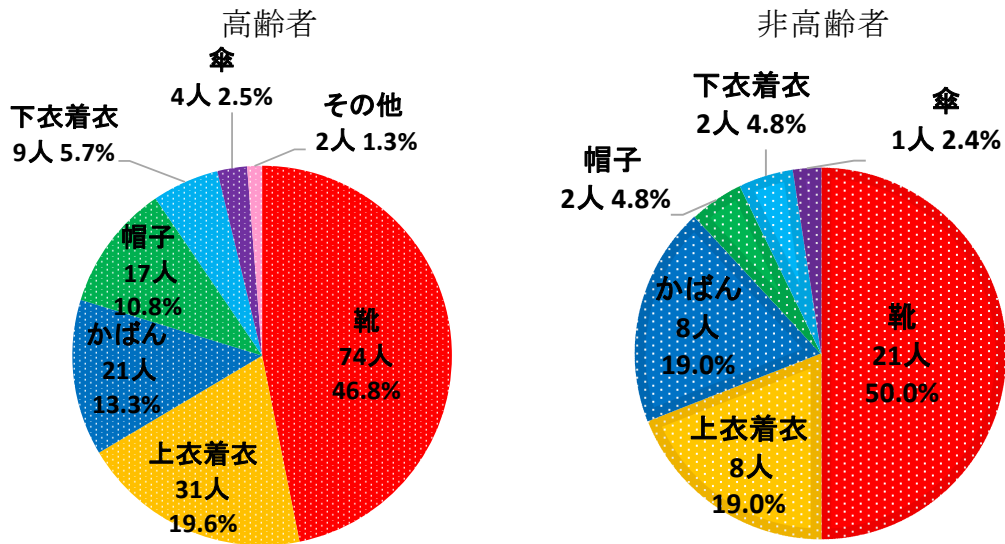


※ 特徴  
靴が男女とも最も多い。  
男女とも、靴・上衣着衣・かばんで8割を超えている。

○ 反射材組込用品の種類別・高齢非高齢別

反射材組込用品	高齢者	非高齢者	計
靴	74	21	95
上衣着衣	31	8	39
かばん	21	8	29
帽子	17	2	19
下衣着衣	9	2	11
傘	4	0	4
その他	2	1	3
計	158	42	200





※ 特徴

高齢者・非高齢者とも靴が最も多い結果となった。

- ※ 統計の割合については四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。  
この調査結果では、高齢者は65歳以上の方、非高齢者は65歳未満の方を指す。